

**製品名:** リン酸化アミロイド前駆体タンパク質 (Thr743) ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe02838

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 87 kDa; Observed MW: 100 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	APP
別名	APP; A4; AD1; Amyloid beta A4 protein; ABPP; APPI; APP; Alzheimer disease amyloid protein; Cerebral vascular amyloid peptide; CVAP; PreA4; Protease nexin-II; PN-II
遺伝子 ID	351
SwissProt ID	P05067
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

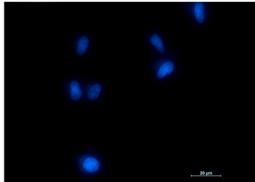
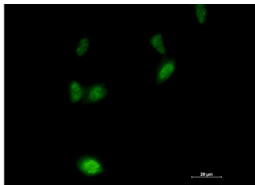
## 背景

APPは細胞表面受容体であり、神経突起の成長、神経細胞接着、軸索形成に影響を及ぼす。セクレターゼによって切断され、いくつかのペプチドを形成し、その一部はアセチルトランスフェラーゼ複合体 Fe65/TIP60 に結合して転写活性化を促進する。

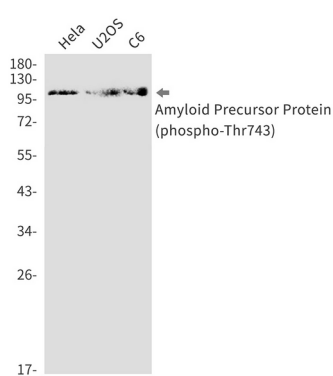
## 研究分野

神経科学

## 画像データ



リン酸化アミロイド前駆体タンパク質 (Thr743) (緑) をリン酸化アミロイド前駆体タンパク質 (Thr743) 抗体および DAPI (青) を用いて LNcap で免疫細胞化学分析しました。



リン酸化アミロイド前駆体タンパク質 (Thr743) 抗体を使用した、HeLa、U2OS、C6 溶解物中のリン酸化アミロイド前駆体タンパク質 (Thr743) のウェスタンブロット分析。